



マクロミル<3978>、英国投資ファンドのCVCキャピタル・パートナーズによるTOBで株式を非公開化



マクロミルは14日、英国投資ファンドのCVCキャピタル・パートナーズによるTOB（株式公開買い付け）を受け入れて株式を非公開化すると発表した。買付代金は最大448億円。AI（人工知能）・DX（デジタルトランスフォーメーション）の進展、コンサルティングファームの台頭を含む競争激化などを背景に、マーケティングリサーチ産業が転換点を迎える中、戦略的なパートナーの下で経営改革を推し進める。

マクロミルはTOBに賛同し、株主に応募を推奨することを決めた。TOBが成立すれば、同社の東証プライム市場への上場は廃止となる。

TOB主体はCVCが設立したTJ1（東京都千代田区）。マクロミル株の買付価格は1株につき1150円で、TOB公表前日の終値806円に42.68%のプレミアムを加えた。買付予定数は3895万8165株。下限は所有割合65.87%にあたる2566万500株に設定した。買付期間は11月15日～12月26日の30営業日。決済の開始日は2025年1月9日。公開買付代理人はみずほ証券（復代理人は楽天証券）。

マクロミルは2000年にインターネットを利用したマーケティングリサーチ会社として設立。2004年に東証マザーズ市場に上場し、2005年に東証1部に昇格。その後、2014年に米投資ファンドのベインキャピタルによるTOBで上場を廃止。2017年に東証1部に再上場した（2022年4月に東証プライム市場に移行）。